

ネイチャー・ウォーク

令和5年3月
2023.3.26発行
(通巻第351号)

ECO  SAITAMA

公益財団法人
埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

■ 2月のネイチャー・ウォーク

007 / コールドフィンガー

東武小泉線成島駅～同駅

2023年2月26日(日)のネイチャーは東武成島駅から、冬の多々良沼めぐり。今回は14名の方が参加しました。

多々良沼の浮島弁財天で、記念撮影！





晴れてはいたものの、非常に風が強い一日でした。加えて8時過ぎにJR宇都宮線、高崎線が事故により一時運休。参加を断念された方も少なくなかったのではないのでしょうか。スタッフも自家用車で来たり特急を使ったりと悪戦苦闘の末、なんとか集合駅に到着し、14人でのネイチャーが始まりました。

今回のコースは大変シンプルに多々良沼を一周。しかし風も強く、水面には高い白波が絶えず現れては消えるほど。カモ類もハクチョウも中々見つかりません。双眼鏡を持つ手も風にとられ、ハードなバードウォッチングとなりました。



条件の悪い中ではありましたが、遠目に羽を休めているハクチョウ、おそらくはオオハクチョウを確認することができました、ヤッタ。



なお、昨日はハクチョウ類が100羽近くいたそうです。訪問があと一日早ければもう少し賑やかだったかもしれません…。



最初は中々見つからなかった野鳥も、くまなく一周してみればいるところにちゃんといました。風で飛びそうな帽子を押さえて水鳥や冬の小鳥を観察しました。



マガモ



内陸では珍しいシロチドリ



アオサギ



カルガモ

最後にゴールの成島駅にて鳥合わせ。あわせて35種確認しました。全員が全種を観察できたわけではありませんでした。悪コンディションの中では意外と多かったのではないのでしょうか？

みなさん寒い中、お疲れさまでした。

